



内子座 藝於遊



あと施工アンカー引張試験

令和 8 年 6 月 11 日、あと施工アンカーの引張試験がありました。素人にとっては何のこと？と思うワードです。内子座では今回の耐震補強工事の中で、基礎部分の補強も行うこととしており、すでにある基礎コンクリートに穴をあけ、アンカーボルト（鋼棒）を埋め込んで固定し、それを今後の工事で利用します。後から施工するアンカーボルトということのでこのように呼ばれるようです。試験のため、一部を先行して実施し、アンカーボルトの強度を確認しました。良い結果が出たため、今後この方法で本格的に工事が進められることになりました。



引張試験の様子
(6 月 11 日撮影)



▲写真左：コンクリートに穴をあけていきます。写真中：穴の深さを確認します。写真右：開けた穴にボンドを注入し、アンカーボルトを差し込み固定していきます。引張試験に先んじて施工されました。

内子座と人形浄瑠璃文楽 人間国宝 吉田和生師匠の来訪

令和 8 年 6 月 8 日、なんと！人形遣いの吉田和生師匠が内子座に立ち寄ってくださいました！！

内子座では人形浄瑠璃文楽公演を年 1 回のペースで定期的に開催していますが、その歴史をひもとくと、昭和 63 年、西予市ご出身の吉田和生さんが出演された内子座での大阪文楽特別公演に遡ります。大阪の人形浄瑠璃文楽と内子座とが結び合い、これまで計 25 回の内子座文楽定期公演を開催しました。保存修理期間中は、町に出るチャンスとして、古典芸能と共鳴する旧家や古刹でのオリジナル文楽を展開中です。

内子座文楽にとって大切な和生師匠の来訪に、内子座もとてもうれしそうに見えました！

